



## 9. 5大がん治療前ステージ別件数(UICC)

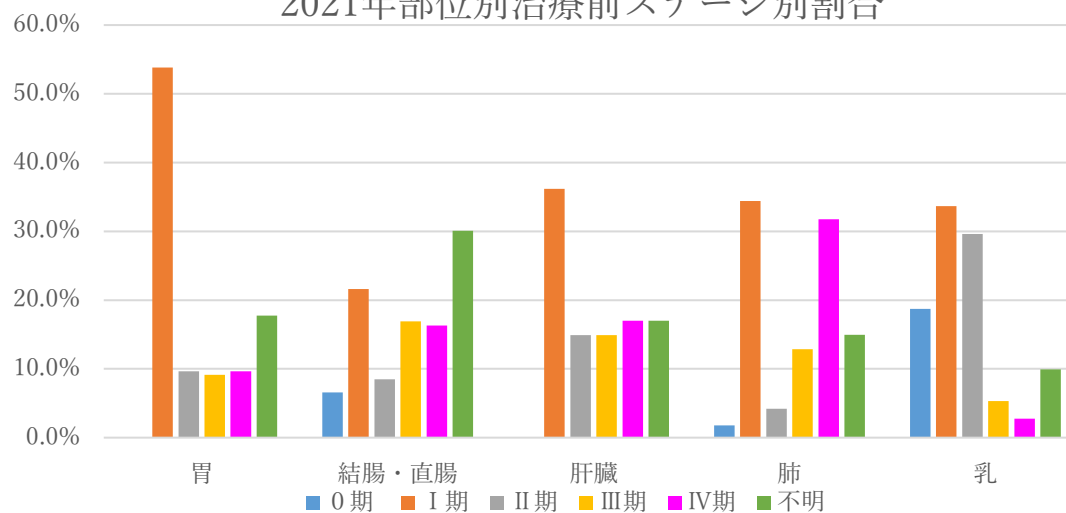
部位	2019(令和元)年							2020(令和2)年							2021(令和3)年						
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
胃	0	114	14	11	30	44	213	0	91	13	20	32	32	188	0	106	19	18	19	35	197
結腸・直腸	23	63	52	41	54	123	356	13	54	34	24	53	88	266	21	69	27	54	52	96	319
肝臓	0	30	18	10	9	15	82	0	24	14	12	7	17	74	0	17	7	7	8	8	47
肺	7	121	25	50	78	38	319	4	100	16	53	74	44	291	6	115	14	43	106	50	334
乳	133	338	235	46	25	86	863	150	284	258	48	17	77	834	191	343	302	54	28	101	1,019
合計	163	666	344	158	196	306	1,833	167	553	335	157	183	258	1,653	218	650	369	176	213	290	1,916

当院は2007年1月31日より地域がん診療連携拠点病院に指定され、国が定めた項目を定められたルールに沿って院内がん登録を行い国立がんセンターへ届出しています。上記指標は、院内がん登録全国集計届出データより抽出した2019年～2021年診断症例の5大がん治療前ステージ(治療開始前のがんの進行度・拡がり)別件数です。どのような状態の患者様が受診されているかを示しています。0期に近いほど腫瘍が小さくとどまっている状態(早期がん)で、IV期に近いほど腫瘍が広がっている状態(進行がん)です。不明には、他の病院で治療終了後当院へ転院した症例や、十分な情報が得られずステージが決められなかった症例を含みます。下記指標は2021年症例の5大がんにおけるステージ別の割合を示したものです。

### 2021年症例部位別治療前ステージ別割合

部位	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	構成比率
胃	0.0%	53.8%	9.6%	9.1%	9.6%	17.8%	10.3%
結腸・直腸	6.6%	21.6%	8.5%	16.9%	16.3%	30.1%	16.6%
肝臓	0.0%	36.2%	14.9%	14.9%	17.0%	17.0%	2.5%
肺	1.8%	34.4%	4.2%	12.9%	31.7%	15.0%	17.4%
乳	18.7%	33.7%	29.6%	5.3%	2.7%	9.9%	53.2%

### 2021年部位別治療前ステージ別割合





## 9. 5大がん初回治療件数

・本題で集計した「初回治療」とは当該癌種に対して初回に計画された治療のうち、当院で実施されたものと定義します（再発がんに対する治療は含みません）。他の病院で初回治療が開始され、当院で継続した場合も当院で実施した治療内容を集計します。

数字は手術、内視鏡、薬物治療、放射線治療、その他の治療の件数およびその組み合わせの件数を示しています。

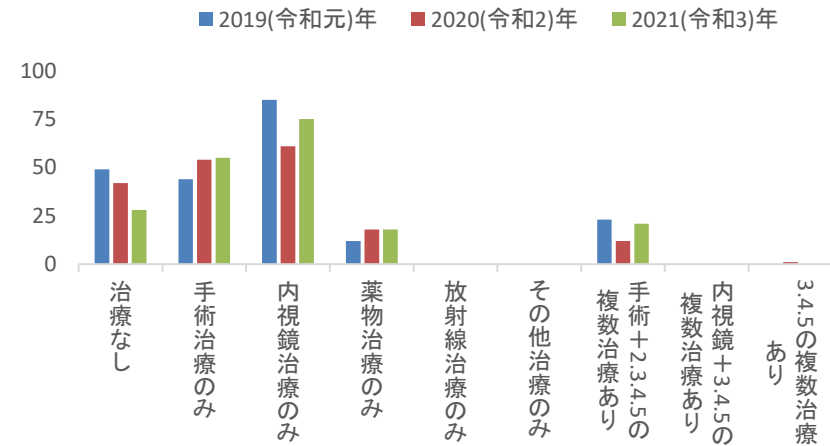
- ・ 0 治療なしは当院で診断のみを行った場合やご年齢や諸事情により積極的な治療を行わない場合、又は他の病院で初回治療が終了し、当院で経過観察している場合や再発治療の目的で当院を受診した場合を含みます。
- ・ 1 手術は肉眼的視野下で行われる外科的手術（開腹術等）と自然開口部以外から挿入された光学機器による視野を用いた鏡視下手術（腹腔鏡・胸腔鏡下手術）を含みます。
- ・ 2 内視鏡は自然開口部（口腔・肛門等）より挿入された光学機器による視野を用いて腫瘍の切除が行われる治療です。
- ・ 3 薬物治療には化学療法や内分泌（ホルモン）療法を含みます。
- ・ 4 放射線治療は2019年よりルールが変更になり目的に関わらず実施した症例を計上しています。
- ・ 5 その他の治療には免疫療法や肝臓がんの血管塞栓術やラジオ波焼灼術等を含みます。

### 胃がん初回治療件数

区分	治療内容	2019(令和元)年	2020(令和2)年	2021(令和3)年
0	治療なし	49	42	28
1	手術治療のみ	44	54	55
2	内視鏡治療のみ	85	61	75
3	薬物治療のみ	12	18	18
4	放射線治療のみ	0	0	0
5	その他治療のみ	0	0	0
6	手術+2,3,4,5の複数治療あり	23	12	21
7	内視鏡+3,4,5の複数治療あり	0	0	0
8	3,4,5の複数治療あり	0	1	0
	合計	210	188	197

- ・手術治療では腹腔鏡下手術が多く行われています。
- ・部位別治療前ステージ別件数で示す様に、早期癌（ステージⅠ期）の割合が高く、その場合、多くの症例で内視鏡治療のみで治療が終了しています。

### 胃癌初回治療件数

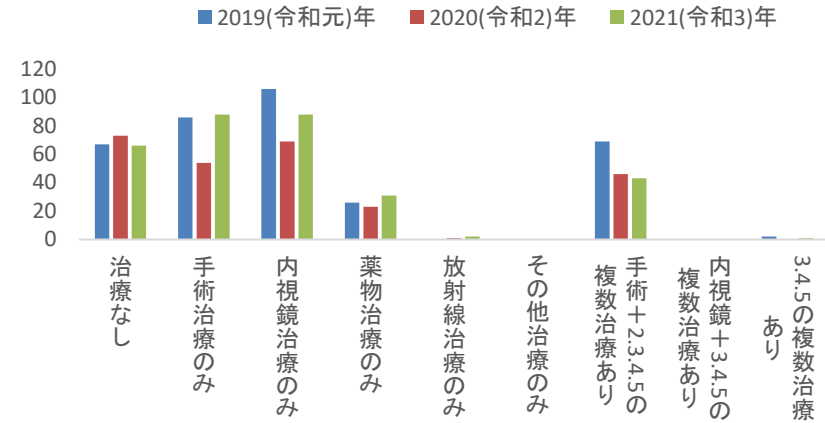




### 大腸がん初回治療件数

区分	治療内容	2019(令和元)年	2020(令和2)年	2021(令和3)年
0	治療なし	67	73	66
1	手術治療のみ	86	54	88
2	内視鏡治療のみ	106	69	88
3	薬物治療のみ	26	23	31
4	放射線治療のみ	0	1	2
5	その他治療のみ	0	0	0
6	手術+2.3.4.5の複数治療あり	69	46	43
7	内視鏡+3.4.5の複数治療あり	0	0	0
8	3.4.5の複数治療あり	2	0	1
	合計	354	266	319

### 大腸癌初回治療件数



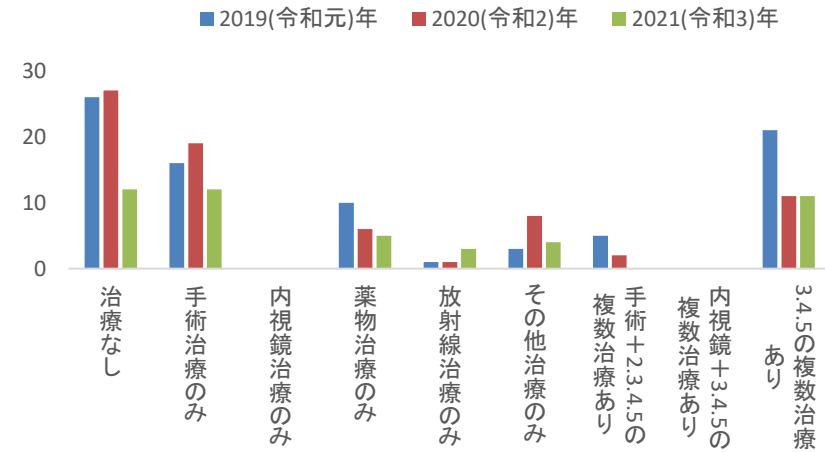
・他の病院で初回治療終了後に当院を受診される患者さんが多いため、治療なしの件数が多くなっています。

・手術治療では腹腔鏡下手術が多く行われており、早期癌(ステージⅠ期)は、胃癌と同様に多くの症例で内視鏡治療のみで治療が終了しています。

### 肝臓がん初回治療件数

区分	治療内容	2019(令和元)年	2020(令和2)年	2021(令和3)年
0	治療なし	26	27	12
1	手術治療のみ	16	19	12
2	内視鏡治療のみ	0	0	0
3	薬物治療のみ	10	6	5
4	放射線治療のみ	1	1	3
5	その他治療のみ	3	8	4
6	手術+2.3.4.5の複数治療あり	5	2	0
7	内視鏡+3.4.5の複数治療あり	0	0	0
8	3.4.5の複数治療あり	21	11	11
	合計	60	74	47

### 肝臓初回治療件数



・肝臓の治療では手術以外に化学療法と肝動脈塞栓療法を併用した治療も多く用いられています。

・再発治療や切除不能例に対する焼灼治療も行っています。



### 肺がん初回治療件数

区分	治療内容	2019(令和元年)年	2020(令和2)年	2021(令和3)年
0	治療なし	88	80	85
1	手術治療のみ	115	106	120
2	内視鏡治療のみ	0	0	0
3	薬物治療のみ	59	55	73
4	放射線治療のみ	12	9	9
5	その他治療のみ	1	0	1
6	手術+2.3.4.5の複数治療あり	25	18	21
7	内視鏡+3.4.5の複数治療あり	0	1	0
8	3.4.5の複数治療あり	19	22	25
	合計	329	291	334

・手術治療では胸腔鏡下手術が多く行われています。

部位別治療前ステージ別件数で示す様に、他の癌と比べてステージⅢ期・Ⅳ期の患者さんの割合が高く、他の癌に比べて薬物治療が多く行われています。

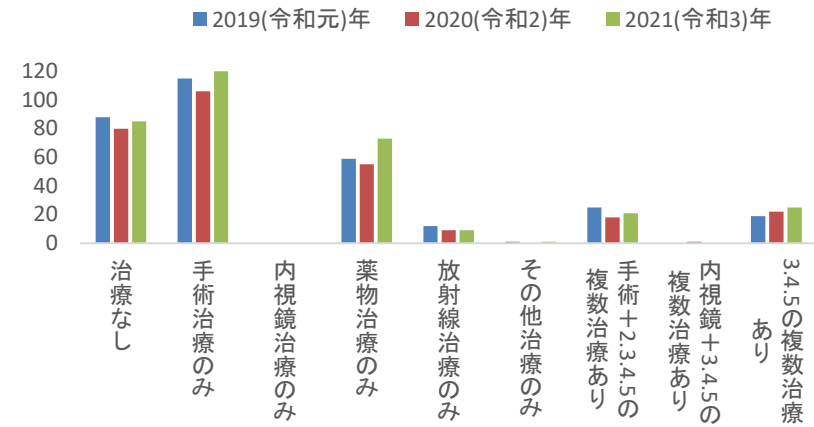
### 乳がん初回治療件数

区分	治療内容	2019(令和元年)年	2020(令和2)年	2021(令和3)年
0	治療なし	98	73	97
1	手術治療のみ	229	243	246
2	内視鏡治療のみ	0	0	0
3	薬物治療のみ	47	61	54
4	放射線治療のみ	32	37	41
5	その他治療のみ	0	0	0
6	手術+2.3.4.5の複数治療あり	454	416	577
7	内視鏡+3.4.5の複数治療あり	0	0	0
8	3.4.5の複数治療あり	3	4	4
	合計	810	834	1,019

・当院のがん登録件数は神奈川県内で上位となっています。特に乳癌の件数は県内最多となっています。

・区分 4.放射線治療のみの件数は、他の病院で初回治療を開始し、放射線治療を行う目的で当院を受診される患者さんが多いことを示しています。

### 肺癌初回治療件数



### 乳癌初回治療件数

